

# 袴田京太郎

Kyotaro Hakamata

## ■ 略歴

- 1963 静岡県生まれ
  - 1987 武蔵野美術大学造形学部彫刻学科卒業
  - 1994-95 文化庁芸術家在外研修員として渡米 ペンシルヴァニア州フィラデルフィアに滞在
  - 1996-97 五島記念文化賞美術新人賞受賞による海外研修として、中国、チベット、ネパール他に滞在
  - 2012 第22回タカシマヤ文化基金タカシマヤ美術賞、平成24年度静岡県文化奨励賞
- 現在、神奈川県在住 / 武蔵野美術大学教授

## ■ 個展

- 1987 「袴田京太郎展 線に沿って歩く・水を飲む」かねこ・あーとG I (東京)
- 1988 「袴田京太郎展 水の多い場所に行く」かねこ・あーとG I (東京)
- 1989 「ストアフロントプロジェクト 袴田京太郎展」かねこ・あーと・ギャラリー (東京)
- 1990 「袴田京太郎展 Business」ときわ画廊 (東京)  
「袴田京太郎展」かねこ・あーとG I (東京)
- 1991 「袴田京太郎展 濡れる円錐」ギャラリートランスメディウム (東京)  
「さまざまな眼42 袴田京太郎展」かわさきIBM市民文化ギャラリー (神奈川)
- 1992 「New Year New Art '92あたたかい結晶袴田京太郎展」モリスギャラリー (東京)  
「袴田京太郎展 The Body Suits」ギャラリー西麻布アサクロス (東京)
- 1993 「袴田京太郎展 点滅」ヒルサイドギャラリー (東京)
- 1994 「袴田京太郎展 黄変」ギャラリー日鉱 (東京)  
「袴田京太郎展」ギャラリー白 (大阪)
- 1995 「袴田京太郎展」新宿パークタワーホール (東京)
- 1996 「袴田京太郎展」ヒルサイドギャラリー (東京)
- 1999 「袴田京太郎展 乾くことと死ぬこと」ヒルサイドフォーラム (東京)
- 2000 「袴田京太郎展」ギャラリー白 (大阪)  
「袴田京太郎展」ギャラリーGAN (東京)
- 2002 「袴田京太郎展 表面と不可視の内部」ギャラリーαM (東京)  
「袴田京太郎展 Blank」ギャラリーGAN (東京)
- 2005 「袴田京太郎展」ガレリア・アビターレ (東京)  
「家村珠代連続企画 “ひとり” Vol.1 袴田京太郎展」ギャラリー MAKI (東京)
- 2006 「袴田京太郎展 1000層」コバヤシ画廊 (東京)
- 2007 「袴田京太郎展 Split」コバヤシ画廊 (東京)  
「袴田京太郎展 花と煙と人」ギャラリーエム (愛知)
- 2008 「公開制作44 袴田京太郎 1000層」府中市美術館 (東京)
- 2009 「袴田京太郎展」コバヤシ画廊 (東京)  
「変成態リアルな現代の物質性Vol.5 袴田京太郎」ギャラリーαM (東京)
- 2010 「袴田京太郎展 人と毛布と熊と粘土」日本橋高島屋美術画廊X (東京)

- 2011 「Shizubi Project 1 人と煙と消えるかたち 袴田京太郎」 静岡市美術館 (静岡)
- 2012 「袴田京太郎 布袋と葡萄」 アイショウミウラアーツ (東京)
- 「扮する人 袴田京太郎」 MA2ギャラリー (東京)
- 2013 「VOLTA NY 2013」 (ニューヨーク)
- 2014 「袴田京太郎展 人と煙、その他」 平塚市美術館 (神奈川)
- 2016 「悲劇、その他 袴田京太郎」 MA2ギャラリー (東京)
- 「Unknown Sculpture シリーズNo.7 #1 袴田京太郎『立つ女 複製』」 void+ (東京)
- 2018 「袴田京太郎展 やわらかい、突き刺さる」 Mizuho Oshiro ギャラリー (鹿児島)

#### ■ グループ展

- 1989 「表層構築」 ギャラリーαM (東京)
- 「架想モニュメント '89」 かねこ・あーとギャラリー (東京)
- 「7人の立場それぞれの仕事」 ハイネケン ビレッジ (東京)
- 1990 「クロッシング '90」 かねこ・あーと G I (東京)
- 「モダニズムの三角測量」 ギャラリー古川 (東京)
- 「架想モニュメント '90」 かねこ・あーとG I (東京)
- 1994 「Dialogue」 ギャラリーNWハウス (東京)
- 「偽善者の魂」 ギャラリーgen (埼玉)
- 「ドローイング展」 ヒルサイドギャラリー (東京)
- 1995 「偽善者の魂」 ガレリアフィナルテ (愛知)
- 「TRIANGLE ARTISTS' WORKSHOP」 マルセイユ高等美術学校 (マルセイユ)
- 「PENNART / Faculty and Visiting Artist Exhibition」 ペンシルヴァニア大学 (フィラデルフィア)
- 1997 「GALLERY ARTISTS '97」 Zギャラリー (ニューヨーク)
- 「偽善者の魂」 川越画廊 (埼玉)
- 1998 「VOCA '98 現代美術の展望新しい平面の作家たち」 上野の森美術館 (東京)
- 「アート／生態系美術表現の『自然』と『制作』」 宇都宮美術館 (栃木)
- 2000 「プラスチックの時代／美術とデザイン」 埼玉県立近代美術館 (埼玉)
- 「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2000」 (プロポーザル展示)
- 十日町市トリエンナーレセンター (新潟)
- 2001 「未来を担う美術家たち DOMANI・明日展 2001」 安田火災東郷青児美術館 (東京)
- 「第19回 現代日本彫刻展」 宇部市野外彫刻美術館 (山口)
- 2002 「東日本-彫刻 39の造形美」 東京ステーションギャラリー (東京)
- 2003 「KIAF 2003 特別展 “Light of the EastⅡ”」 COEX Indian Hall (ソウル)
- 「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2003」 十日町市 GSIクレオス (新潟)
- 「第18回平行芸術展 「あざやか」の構造」 小原流会館エスパスOHARA (東京)
- 2004 「memento mori」 袴田京太郎の『奈落の水』と堀部安嗣の『伊豆高原の家』」 法然院講堂 (京都)
- 「New Works 2004」 川越画廊 (埼玉)
- 「FLAG SHIP 2004」 東京国際フォーラム エキジビションスペース (東京)
- 2005 「五島記念文化財団設立15周年記念グループ展」 Bunkamura ギャラリー (東京)

- 2006 「ア-プログラム青梅 2006」旧青梅織物工業共同組合 SAKURA FACTORY (東京)
- 2007 「椿会展 2007 Trans-Figurative」資生堂ギャラリー (東京)  
「ヒルサイドギャラリー～新たな出発にむけて」ヒルサイドフォーラム (東京)
- 2008 「Who's Next」タマダプロジェクトミュージアム (東京)  
「椿会展 2008 Trans-Figurative」資生堂ギャラリー (東京)  
「Outlet 非作品によるプリコラージュ」銀座芸術研究所 (東京)
- 2009 「ウルトラ002」スパイラルガーデン (東京)  
「ドローイング-思考する手のちから」武蔵野美術大学 gFAL (東京)
- 2010 「椿会展 2010 Trans-Figurative」資生堂ギャラリー (東京)  
「ミマクルーミラクル 夏休み子ども美術館」府中市美術館 (東京)  
「五島記念文化財団20周年記念展『美の潮流』」Bunkamura ザ・ミュージアム (東京)
- 2011 「human / humor の条件」OAP彫刻の小径 (大阪)  
「As Long As Rainbow Lasts」SOKA Art Center (台北)  
「うつつみ 木下晋×袴田京太郎」MA2ギャラリー (東京)  
「げんだいびじゅつを のぞいてみませんか」資生堂アートハウス (静岡)  
「Switchers 3×3」藍画廊 (東京)
- 2012 「The magic of appearance」アイショウミウラアーツ (東京)  
「今村源・東島毅・袴田京太郎 Melting Zone」アートコートギャラリー (大阪)  
「Relation: 継がれるもの一語りえぬもの」武蔵野美術大学美術館 (東京)  
「PEKE」Talk Session and Exhibition 今村源×袴田京太郎」ギャラリーノマル (大阪)  
「The Power of Japanese Contemporary Sculpture」AKI gallery (台北)  
「色めく彫刻よみがえる美意識」群馬県立館林美術館 (群馬)
- 2013 「ミニマル／ポストミニマル 1970年代以降の絵画と彫刻」宇都宮美術館 (栃木)  
「物質と彫刻近代のアポリアと形見なるもの」東京藝術大学大学美術館陳列館 (東京)  
「六甲ミーツ・アート芸術散歩 2013」六甲高山植物園 (兵庫)  
「假象の想像～カシウノソウゾウ～」文京区立森鷗外記念館 (東京)
- 2015 「N COLLECTION テセウスの船鏡のあちらとこちら」ART BASE百島 (広島)  
「コレクション展 線の美学」愛知県美術館 (愛知)  
「武蔵美×朝鮮大 突然、目の前がひらけて」武蔵野美術大学2号館FAL / 朝鮮大学校美術棟1階展示室 (東京)
- 2016 「つらなるかたち」清津倉庫美術館 (新潟)
- 2017 「ripple effect / through the surface」MA2 Gallery (東京)
- 2018 「+Graphysm: 空間におけるアートの存在と、その連動。」void + (東京)  
「能+ART」MA2ギャラリー (東京)  
「コレクションのススメ展」カスヤの森現代美術館 (神奈川)
- 2019 「ACG Villa Kyoto Vol.002 袴田京太郎×石塚源太」ACG Villa 京都 (京都)  
「悪魔的な／伊庭靖子・児玉靖枝・袴田京太郎」MA2ギャラリー

## ■ 主な収蔵先

愛知県美術館（愛知）、宇都宮美術館（栃木）、佐久市近代美術館（長野）、横浜美術館（神奈川）

資生堂アートハウス（静岡）、川崎市民ミュージアム（神奈川）、ファーレ立川（東京）

インターコンチネンタルホテル大阪（大阪）、コンラッド東京（東京）、渋谷エクセルホテル東急（東京）

ロイヤルパークホテル ザ 京都（京都）、ル・メリディアンホテル（鄭州・中国）、西南学院大学（福岡）

日本ピラー工業株式会社（大阪）

## ■ 著作

袴田京太郎作品集（2011年10月、求龍堂）